

# HIV陽性者の受け入れについて ～社会福祉施設等で働く皆様へ～

## 普通の対応・ケアで感染しません

標準的な感染対策で定められた日常のルールを守っていれば、HIV感染の心配はありません。

福祉施設での受け入れが進んでいるB型肝炎やC型肝炎に比べて感染率はかなり低く、日常生活で感染することは、まずありません。

HIV陽性者の手を取って支えたり、体を抱きかかえたりしても、HIVに感染することはありません。

HIVは、感染ルートのはっきりしたウイルスです。性的接触や血液の扱いに気をつけていれば、感染の危険はないのです。

## HIV感染/エイズ＝死ではありません

治療方法は格段に進歩し、きちんと治療を続けていけば、今までと同じような日常生活を送れるようになりました。

## 社会福祉施設等への期待

HIV感染症の治療は飛躍的に進歩し、HIV感染症は慢性疾患の一つと考えられるようになりました。

そこで、自立困難なHIV陽性者に対する受け入れ先としての社会福祉施設等の役割が期待されています。

冊子「HIV/エイズの正しい知識」より  
<http://api-net.jfap.or.jp/library/manualGaide.html>  
からダウンロード出来ます。他の資料もあります。

感染症に関して、ご心配な点があれば、保健所へご相談下さい。

保健所	住所	TEL番号
北部保健所	名護市大中2-13-1	0980-52-5219
中部保健所	沖縄市美原1-6-28	098-938-9701
南部保健所	南風原町宮平212	098-889-6591
那覇市保健所	那覇市与儀1-3-21	098-853-7971
宮古保健所	宮古島市平良東仲宗根476	0980-73-5074
八重山保健所	石垣市真栄里438	0980-82-4891

- 通常の感染症対策について
- 肝炎やHIVなど、感染症を持った方の受け入れに関する事
- ワクチンに関する事
- その他

沖縄県保健医療部健康長寿課